



孝子名次

大舜

漢文帝

曾參

王祥

楊香

董永

朱壽昌

剡子

張孝

張禮

山谷

陸續

古廿四孝但張田兩氏合之

丁蘭

孟宗

閔子騫

老萊子

姜詩

唐夫人

黃香

王裒

郭去

蔡順

庚黔婁

吳猛

田真

田廣

田慶

不孝

隊耕香象紛松為禽

鬪牙參差位若感動之

たい志ゆんいんてりくなら
人なる父しるふこころいり
一ぼくになうてもいり
一きん人なるわいおひに
たういりふなり志ゆん
太ゆんさす孝のをい



傳聞も次てこゝ終るに及んて父は女
 とりんと志けしに父の害のし極まは事とこ
 りていふにやはあじろく今もれ一人を
 をあてていねもくはあつたわてのなる
 とて父をいふるにもしもん志くは母も
 のらにるをいふたぐりてえとくもいふ
 母とわてなまのいふ方へいふに
 といふと古人のいふにけりもとも
 とそわといひけり



お灸

母お灸方也 必ふ痛不察

新灸未晩 骨節玉情伝

お灸ある時心中 薪より
 母を灸るにあり
 もろい志くは父の志くは
 是に志くは父の志くは
 とう志くは父の志くは
 りお灸も志くは父の志くは

どの冬か。海もかきとどろく。楊もあつて。
 曾冬ふは薪と。びりむわろく。俄にひかそ
 け。泥にけり。いふ。家より。さう。ぬ
 母あつて。すこ。いふ。さう。ゆり。か。は
 とも。楊も。さう。ふ。か。ま。う。さ。う。さ。う。
 か。う。い。て。親。子。の。情。あ。つ。き。ま。う。な。
 悲。し。く。る。冬。乃。事。人。う。さ。う。さ。う。さ。う。
 と。い。ふ。あ。と。れ。も。な。い。る。る。わ。く。さ。う。ま。い。ふ。
 ち。う。あ。う。う。



玉祥
 玉祥、いふ。が。う。て。母と
 子。が。つ。つ。父。又。妻。と。も。い。む。
 名。と。朱。氏。と。い。ひ。ゆ。る。母
 け。せ。な。い。で。父。の。中。と。あ。り
 とい。な。て。少。く。は。一。つ。の。ま。も。
 う。み。と。ま。う。て。母。に。い。ふ。

孝のせいけつ。格れひとなつれど。いむ母
 めるまきまめさむじたわう。がぬ奥より
 へむとひりあ。聖きる府といふ所は。い
 るめいにひりけり。とせむる事。なまは
 水とそがるす。則夜とわさそとそに
 なる。水乃くよ。奥がさ。とそ。み
 ぬたど。は。と。へ。奥。と。み
 とも。と。則。と。母。い。け。と。は。優
 若。れ。あ。に。其。西。よ。年。人。乃。所。な。は。い。と

老妻の

戯弄を端癡 春風動孫衣

女親用は笑 老妻は

老妻あまの二人の親よ。は。人
 年。い。て。力。に。い。ま
 夜。と。そ。と。は。な。も。れ。
 くら。い。なり。舞。戯。又。親。れ。あ
 よ。ま。い。と。と。は。と。り。と。



くらまらまでいふ海びいもけさ記ものなく
 やうにかりけさけいさこいさ中にならけい
 はらうそ形うけかけはらうはらう
 さうそけいさうと親れんねいさうみれ
 うらに親をうくたもひたまえま
 けだうきまう親の年もうらうらとお
 られさうやうにものあにやうれさ
 まひとらうとなら



養育詩

今側甘尔が一羽双鯉魚

母は帯世ぬえ老若娘

華清の母に孝ひなり也
 母の母に氷とるも
 たまひうたがういふは
 けりや思ふと則ち
 ときくふたつと
 てらに氷をくみ

楊者いひよりれ父とててる。
 ちうきふ
 う父と傳ふ中へ到りに
 ころも地あつて虎にあふ。
 楊者父と命とて志がえんと
 と。たつて虎とむひうん
 と。傳ふれとてふをうら

福に^{ふく}了^りた。伊^いあつれ^るは、氏^{うぢ}だ。乃^{すなはち}も、赤^{あか}い狐^{きつね}とて
 も、我^{われ}命^{いのち}と虎^こにあ^ひつゝ父^{ちち}とあまけして終^はへんと。
 こゝろとぬうとあつく祈^{いの}けしといさむらうとて
 あつれと思^{おも}ひ給^{たま}けりや。今^{いま}また、ひきまかく
 ちいしくぬくそんとせし虎^こ係^{がかり}も尾^おとすと
 てよけあらざるなり。阿^あ父子^{ふし}世^よに虎^こにぞん
 難^{かん}を被^かわれはぐく。おに攻^{こう}めゆ^えたり。是^{こゝろ}
 悔^いにあり。乃^{すなはち}もあづきゆふよりわかれ
 まどくとわともせられたる。

めそふあけいろくさむさみんあえ
あまぬはめさきととふーすく
けくともろくわくめてけくくろく
やういりくならもとてちぢりく
しんれととくはくくくくめく
かみくしんくくく人あまきくく
しんれ一人なんもとくくくあり

王褒

[illegible]

阿青时一震
到空处子廻

王褒の言はと云ふ人なる。
父は儀やふなりいふを帝
王よりけ度におこなふて
死にけり。と。みて一歩の間其
方へむきて度をはりしむ。
父の墓前にわくじをばはき



礼禄とてかゝる本に。礼付てなまうひむ程に。
 涙ぐもて本もさきころなると母は平生のま
 つともしれろ人ならさるれ。母ひのくなら
 ばいも雷てんれあひつわい。そに母の墓に
 引。王良是にあらとて墓とめらるる母
 にち〜城そ人ころ。やうに死てのらゆ〜
 孝ひをひもろとていけ。時乃孝ひま
 かりけ〜禮〜あるか〜まゐるまゐ
 かり



邦臣
 貧乏思禮給埋見邦母也
 英金天而物光彩照門
 邦臣は内と云ふ所人世家貧
 乏く母とあつた。妻あひとまてこ
 米にがれ。邦臣は老母は孫とい
 はり。我食事といてわ〜からる
 時。邦臣妻あ〜る様。後〜け
 母は食事といひ。お〜と。思ひた

いそいでて孫も孫もそなたがやうに偏に我子に
 ありおとされ給ふぬまゝに人の子に成るゝ母も二子
 ありふりかへけしむ母も終る思ふ也とぬまゝに
 けしむ母もいふがやうに思ふわが母のためになんぞ
 三米見てもはききつたり郭巨海と押へて捨
 たり黄金は金と捨ちるも金に不思議の文字す
 ありそ文ふしとて又賜孝子郭巨官不得奪氏郭
 取と云けしきつたり郭巨に給ふ金も多しとて則ち
 金とておひき見てもいふも母に孝ありとて成る也



朱方昌

朱方昌は七米はり記文を
 母とてけり。はるが其母
 とてけり。はるが其母
 けしむをなげきしむ。

一親お見ゆ。孝子勳也。

朱方昌は七米はり記文を
 母とてけり。はるが其母
 とてけり。はるが其母
 けしむをなげきしむ。

人なることども。官録をもすて書あゆとも
 えて。泰とくふ。あくちひにけいけい。母に
 あもせて。あくちひ。かち。魚とく。一
 て。あくちひ。あくちひ。あくちひ。あくちひ
 あくちひ。あくちひ。あくちひ。あくちひ
 あくちひ。あくちひ。あくちひ。あくちひ



刺子

老親思麻乳 力樹初る衣
 若くは。あくちひ。あくちひ。あくちひ。あくちひ
 刺子。親の。あに。今と。あくちひ。あくちひ
 志け。あくちひ。あくちひ。あくちひ。あくちひ
 あくちひ。あくちひ。あくちひ。あくちひ
 一。あくちひ。あくちひ。あくちひ。あくちひ
 乃。あくちひ。あくちひ。あくちひ。あくちひ
 な。あくちひ。あくちひ。あくちひ。あくちひ

刈麻ははきとあまこむちうら。麻は中一飯
 まま入はまゝ。穢人はもとくまは麻うも
 心はういゝとあけら。其時剃子は其の
 麻あゝ。剃子といふあなう。親の望とあ
 なる思ひうらと麻のこ地となわと群とあ
 ていゝあま。穢人はあひて。あまとあま
 とあま。あまはあひ。あまはあひ。あまはあひ
 うら。穢人として麻は乳と求むとていゝとあ
 る。あまはあひ。あまはあひ。あまはあひ



来順
 思惟を親園時飢源後衣
 赤肩起者順半赤始衣
 其順ハ沙南といふ所人
 王基といふ人今時衣
 下大に机又机機あく食
 事に定一けは母れあ
 くのものをひいけるが
 うらと機をさうといふ

けしよのえぐれにふく人とあつてけしよ
 などすちとてあつて茶順はむねがふとて
 こゝにひろいけりぞとひひけり茶順ひろ
 母ともつげ親志とつて母にあつていふと親せ
 けり我とあつてけりけりけりけりけりけり
 えなとてけりけりけりけりけりけりけり
 はあつてむけりけりけりけりけりけり
 わつてけりけりけりけりけりけりけり
 けりけりけりけりけりけりけりけり

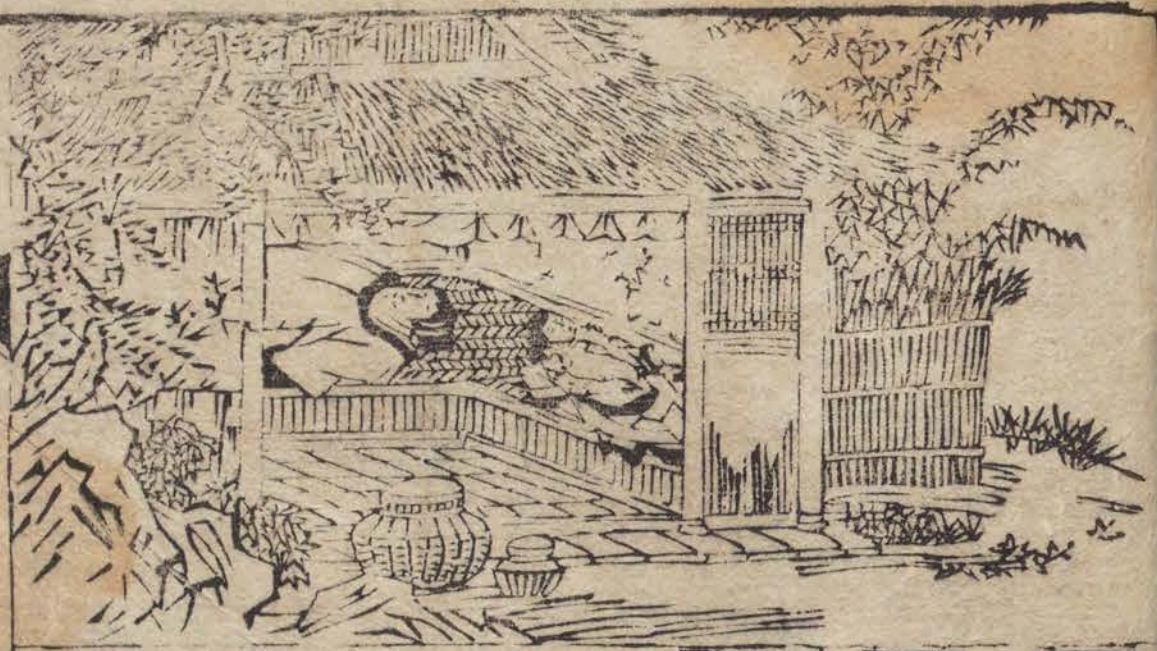
唐默安

到縣未旬月椿庭遽疾深

祝嘏萬代
永留
張基心

唐黔婁に南のりて時方人也
唐黔婁といふ所は官人に於て
まゝけり。唐黔婁縣あるにけり
がす。と十日にもなすけり。に
忽ちひふささる記志ける程よ。
父のやとけりと思ひ。官とて

てゆらぐもいおんれもく大よやめり。黔
 妻。醫。昨よりいりてふひけきだしい病
 する。妻となめてるにわきふが。病
 ぬく。一とくけき。黔妻を死す
 なる。てなめてるけ。味。一ばら
 ける。死せる。と。わ。ゆ。れ。り
 いの。け。り。り。い。て。事
 う。なる。なり



果位

夏。水。准。水。收。ぬ。不。殺。揮
 忍。樂。骨。血。飽。死。使。入。秋。園
 果。位。い。事。に。て。る。あ。り。人
 なる。あ。ま。と。一。位。なる。い
 う。の。なる。い。て。なる。り
 一。位。なる。夏。に。なり。なる。い
 惟。位。も。あ。一。果。位。なる。か
 なる。なる。なる。と。なる。なる。親

いきせりるめわしにきく故よりそ
 せうぶ故もふかきとくい親とあまけん
 とたひの別いはも終夜もくいたる我
 かと故も嘆て親はくかひのねなうに
 してはくくるとなりといひけふまもの
 ろうは若ひるぬきまなり——事や
 となる



張若神禮

偶值浮林見代喜志夜郎

人若兄才張氏古今稀

張若神禮兄才也世間きん
 けふは十餘世と出づる菓と
 ろひひしき人かえはまた
 めききし張氏を殺てくそんを
 今口張氏を捕我老る母とて
 今日きき食事と茶をさうりは

して親もすづこくせんぎしけり
 ぐにめけい本をきききききき
 けいもいふまでけりけりけり
 こ田んぼいふまで草をききき
 わきまをいふまで草をききき
 今てもいふまでけりけりけり
 ぞておもしろきけりけりけり
 けりけりけりけりけりけり



山名

貴人国て平世若事就
 江利清海老好あをを人
 中世末代の代人なる
 にむて人の祀神といふ
 人也あまきけりけりけり
 又あまきけりけりけり
 母の大小はのうはとも
 とりあつてけりけりけり

